

上尾合同教会 主日礼拝

2020年 4月26日

- * ご家庭で、二人以上で礼拝をされる場合には、どなたか一人が司会者になって下さい。司会者以外の方は下記の太字の言葉をお読み下さり、司会者は太字でない言葉をお読み下さい。
- * ひとりで礼拝を為さる時は、すべてを通してお読み下さい。
- * 讃美歌は歌える環境であれば、讃美して下さい。そうでなければ心の中で歌いましょう。
- * 説教の時に、ホームページにある本日の説教録音をお聴き下さるか、『説教全文』をお読み下さい。インターネット環境がない方のために、当日昼に各週報欄に『説教全文』をお配りします。

《神のみ前に近づく》

序 詞 (ヴォータム)

わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。

アーメン。

あいさつ

主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。

そして、また、あなたとともにありますように。

アーメン。

讃美歌 7-1節 (ほめたたえよ)

共同の祈り (出席者全員で声を合わせます)

主よ、先が見えない状態の中でウィルスの脅威を前にして、不安を覚えながら息をひそめているようなこの世界を憐れんで下さい。様々な憶測や情報が飛び交う中で、一人ひとりの行動や振る舞いが問われています。私たちに良き耳と良き目を与えて下さい。何より、あなたへの信仰に立ってすべてのことを判断して生きて行くことが出来ますように。私たちが為すこと、また思い留まることを、あなたが導いてください。そのために、今、私たちにみ言葉を与えて下さいますように。

父なる神さま、私たちは昨週より各家庭で礼拝を献げる歩みを始めています。どのような形であっても、あなたに献げる祈りと讃美の声を聴き届けて下さることを信じて、置かれた場所で良き礼拝を献げることが出来ますように。各々の家族を守って下さいますように。

特に、医療や介護、子どもたちの保育や保護、物流や警備など、このような状況の中でも休もことのできない仕事に携わっておられる方々を支えて下さい。幼い子どもたちやご高齢の方々を守って下さい。日本に、世界に、癒しと慰めの聖霊を今こそ注いで下さいますように。

「主がわたしたちの味方でなかったなら

わたしたちに逆らう者が立ったとき

そのとき、わたしたちは生きながら

敵意の炎に呑み込まれていたであろう。

そのとき、大水がわたしたちを押し流し

激流がわたしたちを越えて行ったであろう。

わたしたちの助けは、天地を造られた

主の御名にある。」 (詩編124:2~4, 8)

*しばらく 黙禱の時 をもちます

主よ、再び、共に集められ、共にあなたを讃美する礼拝を献げる時が一日も早く備えられることを心より祈り願います。御名によって、アーメン。

《神のみ言葉の宣教》

聖書 (できれば朗読して下さい)

詩編 6編 1~11節 (旧p838)

これは神の言葉です。

神に感謝します。

マタイによる福音書 7章 21~23節 (新p12)

これはキリストの福音です。

主なるキリストを賛美します。

讃美歌 402-1, 2節 (いとともうとき)

説教

*ここでインターネットにある説教録音を再生下さるか、『説教全文』をお読み下さい。

『詩編⑥- 主よ、癒して下さい』

祝福の祈り

武田 真治 牧師

《神への応答》

讃美歌 530-1, 2節 (主よ、こころみ)

祈 禱 (ご自身で祈ります)

*集っておられる方がお一人ずつ祈って頂きますと良いかと思いますが、時間がない場合等、代表の方がお祈り下さってもかまいません。

献 金

*各自用意した献金袋に入れ、教会にお献げ下さい。(礼拝再開時に)

主の祈り (声を出して祈りましょう!)

讃美歌 90-1節 (主よ、来たり)

祝 禱

*説教録音の最後に「祝禱」を祈ります。
*再生できない場合は、下記のように黙禱下さい。

黙 禱 (心を静めて祈ります)